

21日に亡くなられた。心より哀悼の意を表し、ごめい福をお祈り申し上げます」

「コロナ禍で時代の大きな転換期を迎えている。心掛けて前向きであり、いまの言葉でいえばもちろん、テイクアウト、コロナ禍でウーバーイーツなどの



④「研究会での学びや気づきを経営に生かしてほしい」と中野会長 ⑤セミナーではインボイス制度について詳しく解説された

や穀物価格をはじめ、物価の高騰が食肉業界にも大きく影響している。こうした中、全肉連は引き続き各県肉連と連携し、業界のさらなる発展に向け、積極的に取り組んでいく」とあいさつ。

また、肥後会長は「ウクライナ情勢の影響による飼料高で牛肉、豚肉が高騰しており、価格への転嫁が進むと消費者離れが起きているのではないかと懸念している。しかしながらわれわれは消費者に商品安心して購入いただけるように取り組んでいく」と述べた。

IFFAはドイツで3年に1度開催される世界最大級の食肉機械専門見本市で130年以上の歴史をもつ。その中で、60年前から「IFFA食肉加工コンテスト」が併催されてきた。

同コンテストは厳格に審査されることから世界的にも高い評価を受けているが、日本での豚熱、アジア諸国のアフリカ豚熱の拡大を受け、防疫上の観点により、2019年からアジアからの出品

大阪産名品を中心に

タケダハム歳暮ギフト

「大阪」で生まれ育った会社として、自信をもってお薦めするギフトセット。また、竹田屋シリーズなど他の商品も、味や品質にこだわってつくり上げた、贈答品に最適な

【美味大阪】「大阪産名品」に選ばれた焼き豚、じっくりと風味豊かに仕上げた熟成ロースハム、年始のオードブルには欠かせないローストビーフなどバラエティー豊かなギフト商品。重量感のあるブロック商品や、使い勝手の良いスライスパックを取りそろえている。

中でも「熟成ロースハム」「ボンレスハム」「ベーコン」の3品は、ドイツ農業協会主催「2020DLGコンテスト」で金賞を受賞した商品。また「熟成ロースハム」「ボンレスハム」は、大阪府産豚肉を使用した「大阪産」ロゴマーク付き商品。

【竹田屋】国産豚肉を、昔ながらの漬け込みでじっくり仕上げることで、素材のおいしさを引き出したシリーズ。

【純良（無塩せき）】同社で永年の実績がある無塩漬のセット。「健康・安全・安心」であるとともに、肉本来のうまみと食感を楽しめる。

【限定ギフト 黒豚ロースハム】竹田清社長が自ら検証し仕上げる1千本限定のギフト。吟味して選抜いた「かごしま黒豚さつま」を原料に使用し、「本当のハムのおいしさ」を味わってほしい」との思いで、心を込めてつくり上げた。リピーターが多い、同社自信の高品質ギフト。

主力の「美味大阪」シリーズ



牛枝肉のカットで学んだ

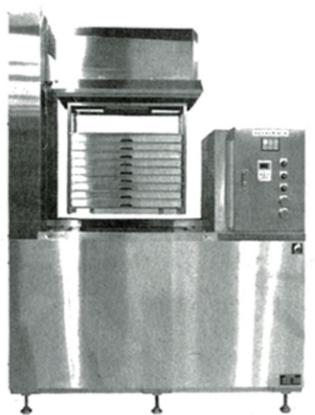
企業最前線

ゼロカラ

2017年に設立し、約5年で急成長を遂げている株式会社（横浜市港北区、荻野龍哉社長）は、食品などにかかわる技術の開発、設計、製造、販売、設置、メンテナンスのすべてを一貫して行うベンチャー企業。

「世界中の笑顔のそばに」を理念とし、各業界にある問題解決に取り組んでいる。

同社の主力商品には、世界最速凍結機「ZERO-03」や「ZERO-A1」（連続投入型凍結機、ベルトコンベヤー



ノンアルコールブラインを液使用した主力製品の「ZERO-03」

自社独自の価値追求 ブランド牛開発も着手

製品の納品先として、いま食肉や魚類の加工業者の需要が非常に伸びているという。

凍結機「ZERO-03」「ZERO-A1」は液冷式となっており、急速冷凍した食料は解凍時の離水現象が抑えられ、素材本来の姿のままでの提供が可能だ。

ノンアルコールブラインを液を使用することで、制限をしなければマイナス60度Cまで液体温度を下げることで、装置「ZERO-03」のイン温度が上がりづらく、連続凍結や凍結スピードを上げることが可能になる。

この技術は食肉業界へも貢献しており、品質面でいうと、解凍時の肉の品質が格段に良くなる。さらに生産量、稼働電気代、人件費なども大幅に削減できるため、食肉解体場なども問い合わせを受けている状況で、今後も意欲的に海外での販売、ブランドの認知向上に取り組む姿勢だ。

荻野社長は「海外の総代理店とのネットワークを通じて、冷凍機が導入されている冷凍食品工場をつなげることも、冷凍食品の相互ネットワークを構築したい」という。

また、冷凍技術はSDGsへの取り組みとしても非常に伸びしろのある分野で、同社の事例として、医療、福祉施設に導入され、廃棄物などの消費期限が極端に短い食材の長期保管が可能となり、廃棄食材、廃棄商品の軽減に寄与。さらに、チルド配送から凍結状態での配送を行えることで、毎日複数回に分けての配送をまとめることができ、CO2排出量を10分の1に削減することができた。

今後は機材のレンタル

「人に教えるべき人材の不足」

「時代、社会、経済情勢」

「2年半ぶりの

